

秋田県知事 佐竹 敬久 様  
秋田市市長 穂積 志 様

## 要 望 書

県・秋田市連携文化施設の  
早期方針決定と建設促進について

平成 28 年 9 月 12 日

秋 田 商 工 会 議 所  
会 頭 三 浦 廣 巳

# 県・秋田市連携文化施設の 早期方針決定と建設促進について

当所では、県と秋田市連携による新たな文化施設について、従前より、「コンベンション機能を併せ持つ施設として整備すること」「現県民会館所在地に建設すること」「駐車場は中心市街地の遊休地等の活用を併せて検討すること」の3点を要望してまいりました。

今年8月に開催された県民の声を聞く意見交換会で示された整備計画原案には、①3千人規模の大会・会議等に対応できる施設、②現県民会館敷地への施設整備、③近隣への専用駐車場の確保と周辺民間駐車場を含む駐車場案内システムの検討、といった方針が盛り込まれました。

改めまして、整備計画原案策定に係る秋田県、秋田市及び関係者の皆様のご努力に敬意を表します。

さて、現在、秋田市が平成 29 年 3 月の内閣府認定を目指して策定中の「第 2 期秋田市中心市街地活性化基本計画」(以下、「2 期計画」)では、この新文化施設と中心市街地の既存の文化施設との連携を図るとともに、千秋公園を背景とする立地環境をさらに活かすことにより、周辺一体を「芸術文化ゾーン」として充実させるという方向で作業を進めております。

当所では、中心市街地活性化協議会事務局として 2 期計画案に関する意見集約を行っておりますが、「芸術文化ゾーン」の考え方については、中心市街地商店街をはじめとする関係者の方々から、積極的な賛意が示されております。

こうしたことから、県・秋田市連携の新たな文化施設については、整備計画原案に沿って早期に方針決定をしていただき、整備スケジュールどおり、平成 33 年度内の完成を目指して建設を促進してくださいますようお願い申し上げます。